

本年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。算数科では、各校における着実な取組により、「全国と差がない」状況に改善がなされています。引き続き「めあて・まとめ・振り返り」の徹底、単元到達度評価問題の実施を軸に学力向上を図りたいと考えています。

3(4)

代金を求める場面において、除法の式の意味を理解している

(4) ゆいさんは、下の問題について考えています。

問題
リボンを0.6 m買ったときの代金が180円でした。
このリボン1 m分の代金は、いくらですか。

1 m分の代金は $180 \div 0.6$ の式で求めることができます。
ゆいさんは、次のように、小数のわり算を整数のわり算にして答えを求めました。

$$\begin{array}{r} 180 \div 0.6 = \square \\ \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ 1800 \div 6 = 300 \end{array} \quad \text{変わらない}$$

だから、 $180 \div 0.6$ の答えの \square は、300です。

$1800 \div 6$ は、何 m 分の代金を求めている式といえますか。
下のあからえまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- あ 0.6 m 分の代金
- い 1 m 分の代金
- う 6 m 分の代金
- え 10 m 分の代金

西部地区 +2.6ポイント
(全国比)

1(3)

示された図形の面積を求める式を図形と関連付けて説明する

図1の形の面積は、 16 cm^2 であることがわかりました。



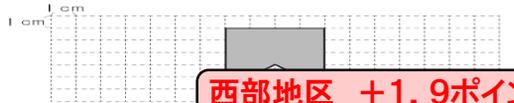
私は、ほかの求め方を考えました。

【ちひろさんの求め方】

$$\begin{array}{l} 5 \times 4 = 20 \\ 4 \times 2 + 2 = 4 \\ \underline{20 - 4} = 16 \end{array} \quad \text{答え } 16 \text{ cm}^2$$

【ちひろさんの求め方】の中の「 $20 - 4$ 」は、どのようなことを表していますか。「20」と「4」がどのような図形の面積を表しているのかわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図1を使って考えてもかまいません。



西部地区 +1.9ポイント
(全国比)

全国学力・学習状況調査より

めあて・まとめ・振り返りの徹底化

単元到達度評価問題の組織的な取組

【5年11月「単体量あたりの大きさ・平均」】
式が適切かどうか問題場面や状況と関連付けて選ぶ

表1 ①の位置に来るまで輪ゴムののびた場合の記録

回数	車が進んだ長さ
1	2 m 73 cm
2	80 cm
3	2 m 87 cm
4	2 m 69 cm
5	2 m 91 cm



2回目は、車が大きく曲がってしまい、記録を正しくはかきませんでした。
そのため、2回目の記録をのぞいて平均を求めます。

(1) 2回目の記録をのぞいて、4回分の記録を使って車が進んだ長さの平均が何cmになるかを求めます。下のアからエまでの中、どの式で求めることができますか。1つ選んで、その記号を書きましょう。(答え2点)

- ア $(273 + 287 + 269 + 291) \div 4$
- イ $(273 + 80 + 287 + 269 + 291) \div 4$
- ウ $(273 + 287 + 269 + 291) \div 5$
- エ $(273 + 80 + 287 + 269 + 291) \div 5$

(答え)

【5年2月「5年生のまとめ・分数」】
友達の考え方について式を図に表して考える



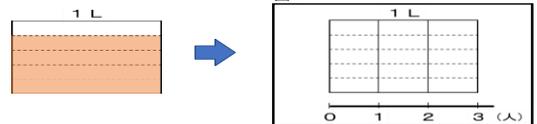
わかさんは、 $\frac{1}{5}$ と同じ大きさで、分子が3でわりきれぬ整数になる分数 $\frac{1}{5}$ を使うとよさそうだね。

【わかさんの考え方】

$$\begin{array}{l} \frac{1}{5} \div 3 \text{ は } \frac{1}{5} \text{ の } \text{ア} \text{ 分になります。} \\ \frac{1}{5} \div 3 = \frac{1}{5} \times \frac{3}{3} \text{ と考えると、} \\ \frac{1}{5} \div 3 \text{ は } \frac{1}{5} \text{ の } \text{イ} \text{ 分になります。} \end{array}$$

(ア)の答え) (イ)の答え)

(4) だいすけさんは、わかさんの求めた答えが正しいのかどうかを、図を使って確かめることにしました。
下の図1の中に、 $\frac{1}{5} \div 3$ にあたる大きさに色をぬりましょう。(答え2点)



単元到達度評価問題より

引き続き日々の授業で大切にしたい指導(例) **式の表す意味を読み取る力が向上しています!**

立式の根拠を問う
「どうしてわり算になるのですか?」

式と問題場面、図等を関連付けて説明させる
「式の中の数は線分図のどこにあたりますか?」

友達の考え方を使って理解を深める場を設定する
「友達の考え方を、ノートにかいた図を使って説明してみましょう」

単元到達度評価問題の解答に、指導のポイントを記載しています。



学力向上につながった単元到達度評価問題活用例

【指導の重点の共有】

身に付けさせるべき資質・能力を学年団で確認後、指導のポイントとなる教科書のページに付箋を貼り、確認できるようにする。

【評価の一元化】

管理職や研究主任等が、児童の解答状況や全ての学級の達成状況を把握し、組織的な取組を共通実践する。

【個別指導の充実】

子供の困り感に寄り添いながら、「できた」「わかった」に到達するまで、活用問題を繰り返し扱う。

9月実施分より、3年生の到達率の報告も始まります。

全国学力・学習状況調査は、3、4、5年生の学習内容を中心に出题されています。系統性が明確な算数科において、3年生の学習内容はとても大切です。単元到達度評価問題を活用した授業づくりを今後も充実させていきましょう。